

**奈良教育大学附属中学校の
「Astro Boys」が金メダル(1位)獲得！！
世界の小中高校生による自律型ロボットの競技大会
『WRO (World Robot Olympiad)』国際大会 結果速報**

世界約45の国と地域より選抜された約400チームが集結し、ロボット技術を競った2日間！

小学生から高校生までの子どもたちによる自律型ロボットの競技大会『World Robot Olympiad』(WRO)の第11回国際大会が、11月22、23日(土日)の2日間、ロシア(ソチ)にて開催されました。

日本代表チームは、奈良教育大学附属中学校「Astro Boys」がオープンカテゴリー 中学生部門で1位となり、見事金メダルを獲得しました。

第11回となる同大会には、世界約50の国と地域から約20,000チーム(約50,000人)が参加し、うち45の国と地域から選抜された約400チーム(約1,000人)が国際大会に集結。世界中の学校など教育機関で活用されているロボット『教育用レゴマインドストーム』を自身でデザイン・プログラム開発をして、競技に挑戦しました。

日本からは、全国34か所で開催された予選会に参加した1,108チーム(約3,000人)から勝ち抜き、WRO Japan決勝大会(2014年9月21日(日)、神奈川工科大学にて開催)を突破した15チームがWRO 2014国際大会に出場しました。

2015年はカタール(ドーハ)、2016年はインド(ニューデリー)で国際大会が開催されることが発表となり、青少年の国際的なロボット競技大会としてさらなる発展を目指し、WRO 2014国際大会は閉幕しました。



(金メダルを受賞した「Astro Boys」)



(プレゼン時の写真)

<この件に関する報道関係のお問い合わせ先>

WRO Japan 事務局 TEL&FAX : 03-5652-3569 担当 : 栗田

MAIL : < wro@wroj.org >

【日本チーム結果速報】

■ オープンカテゴリー

※設定されたテーマに沿って、ロボット作品を発表する。2014 年のテーマは **ROBOTS AND SPACE**。

・中学生部門 優勝

優勝「Astro Boys」 - 奈良教育大学附属中学校

月面の凹凸を読み取り、3D再現し安全に作業ができるようにする装置を設計。

アイデアのおもしろさ・創造性、再現性の技術力が高く評価された。

【WRO とは】

WRO (World Robot Olympiad) は、シンガポールサイエンスセンターの発案により 2004 年に始まった国際的なロボット競技大会です。世界中の小学生から高校生までを対象に、科学技術を身近に体験できる場を提供し、創造性と問題解決力を育成することを目的に開催しています。



【WRO Japan とは】

日本では、シンガポールサイエンスセンターの発案を受けて産学の有志による WRO Japan 実行委員会が組織され、2004 年にスタートしました。公益財団法人科学技術振興財団（科学技術館）の協力を得て、ロボット、組込みシステムをテーマとした子どもたちの科学技術への興味意欲の向上、ものづくり人材育成を目的に活動しています。2008 年に NPO 法人として新たに発足、現在に至ります。

以上